

## 施設整備計画

都道府県名	山形県
市町村名	山辺町

- 1 計画名称 山辺町公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 山辺町
- 3 計画期間 平成 25 年度 ~ 平成 26 年度

4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H25.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟			
		(b)	耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校 4校	11棟	3棟	100%	3棟	0棟
中学校 2校	13棟	10棟	0%	—棟	—棟
高等学校 1校	—棟	—棟	—%	—棟	—棟
特別支援学校 1校	—棟	—棟	—%	—棟	—棟
幼稚園 1校	—棟	—棟	—%	—棟	—棟
学校給食施設					
単独校調理場 0箇所					
共同調理場 1箇所					
スポーツ施設					
学校水泳プール 5箇所					
学校武道場 0箇所					
社会体育施設 1箇所					

②その他、特記すべき状況・課題

本町における少子高齢化の急激な進展は、児童・生徒数の減少、小中学校の小規模化として顕著に現れ、今後もこの傾向が続いていくものと予測される。町では山辺町小中学校将来構想(基本計画)を策定し、小中学校の適正配置・適正規模に取り組んでいた中、平成24年4月1日、地元住民の理解の下、中地区の鳥海小学校が大寺小学校に、中中学校が山辺中学校に再編統合された。本施設整備計画においては、統合先の山辺中学校の改築事業を計画しており、築後50年近く経過し、老朽化が著しい校舎・屋内運動場の改築や武道場及び屋外運動場の新築を行い、耐震性やより良い教育環境の確保を図り、生徒たちの生命・身体の安全な教育環境の充実に向けて施設整備を進めていく。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

耐震診断の結果、耐震性が無いことが確認されていた小学校3棟については、平成20年度まで全て耐震補強を実施し完了した。なお、中学校についてはS56年以前に建設された10棟全てが山辺中学校となり、耐力度調査の結果、危険校舎と判定されているため、本施設整備計画において、統合による別地移転改築にて耐震性の高い学校施設を整備し、平成27年度の校舎完成により、耐震化率100%に達する見込みである。また、山辺中学校については本計画において、防災避難所としても機能できるよう太陽光発電と蓄電池、災害時電源等の各種バックアップを用意し、インフラの機能停止に備える等、防災機能の強化を図る。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)	
		うち、Is値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→ (目標)
小学校	0 棟	— 棟	— 棟	— 棟	— 棟	100.0	→ 100
中学校	10 棟	— 棟	10 棟	— 棟	10 棟	0.0	→ 100
高等学校	棟	— 棟	— 棟	— 棟	— 棟	—	→ —
特別支援学校	棟	— 棟	— 棟	— 棟	— 棟	—	→ —
幼稚園	棟	— 棟	— 棟	— 棟	— 棟	—	→ —

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

山辺中学校については、防犯対策の徹底を図る観点から、職員室からの昇降口、グラウンド等の視認性を確保し、目が届きにくい箇所へのITV設備等の設置により校舎内外の見通しがよく、全体を見渡ししやすい整備を行う。

③教育環境の質的な向上を図る整備

障がいのある生徒等が支障なく、安全かつ円滑に学校生活を送り、障がいの種類や程度に応じて、きめ細やかな教育が展開できるよう、特別支援教室付近にエレベータ、多目的トイレの整備を行い、災害時の避難場所として活用されることも想定し、校舎内外を段差を解消したバリアフリー対応とする。また、外断熱工法の導入、雨水利用、太陽光発電システム・蓄電池の設置などにより、環境負荷の低減を考慮した施設整備を行い、環境教育の充実を図るエコスクールとする。夏の猛暑に対処可能な空調設備や、少人数指導・情報化に対応した教室を整備し、教育機能の充実を図る。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

山辺中学校の移転改築に伴い、武道場新築、屋外環境(グラウンド)整備を進め、生徒達が安全・円滑に活動でき、なおかつ心身の強化を図られるよう、充実した体育施設を整備する。

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

山辺中学校改築工事については、進捗・完成状況等を、当町のホームページ等で公表を行い、計画期間終了後に、その他の工事については、教育委員会に関する事務事業の点検・評価で報告・公表を行う。

様式2

整備事業の内容(総括票)

整備区分・内容	事業数	事業全体における 全工事費(千円) 【負担金事業を含む】			備考
			うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対象実 工事費)	うち、 対象外 実工事費	
① 地震、津波等の災害に備えるための整備					
② 防犯対策など安全性の確保を図る整備					
③ 教育環境の質的な向上を図る整備					
④ 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備					
武道場(柔剣道・新)	1	*****	*****	*****	
屋外環境(グラウンド)	1	*****	*****	*****	
小計	2	*****	*****	*****	
⑤その他目標達成のために必要な事業 及び法第3条第1項各号に規定する負担事業					
中校(統合)	1	*****	*****	*****	H25申請予定負担事業
中屋(統合)	1	*****	*****	*****	H25申請予定負担事業
太陽光発電	1	*****	*****	*****	再生可能エネルギー導入事業交付金
小計	3	*****	*****	*****	
合計	5	*****	*****	*****	

様式3

整備事業の内容(学校ごと)

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業全体面積等 (㎡、箇所等)			事業全体における 工事費(千円) 【負担金事業を含む】			計画期間に おける各事 業の予定年 度	耐震化棟数(棟)				契約日 (予定日)	竣功 (予定日)	備考
						うち、 対象内 面積等 (交付金の算 定対象面積 等)	うち、 対象外 面積等		うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対 象実工事費)	うち、 対象外 実工事費			耐力度 4,500点 以下	Is値0.3 未満	Is値0.3 ~ Is値0.4 未満	Is値0.4 以上			
山辺中学校(Ⅰ期工事) 山辺中学校(Ⅱ期工事)  山辺中学校	④	1401	中学校武道場(柔剣道場、相撲場、なぎなた場)新築	—	R	153	135	18	*****	*****	*****	25年度					H25.7	H27.3	エコスクール
		1401	中学校武道場(柔剣道場、相撲場、なぎなた場)新築	—	R	356	315	41	*****	*****	*****								
	④	0801	屋外環境(グラウンド)	—	—	13,500	13,500	0	*****	*****	*****	26年度					H26.7	H27.3	
山辺中学校(Ⅰ期工事) 山辺中学校(Ⅱ期工事)  山辺中学校(Ⅰ期工事) 山辺中学校(Ⅱ期工事)  山辺中学校	⑤	0103	統合	校	R	1,976	1,818	158	*****	*****	*****	25年度	8				H25.7	H27.3	H25申請予定 負担事業
		0103	統合	校	R	4,610	4,243	368	*****	*****	*****								
	⑤	0801	統合	屋	RS	549	371	178	*****	*****	*****	25年度	2				H25.7	H27.3	H25申請予定 負担事業
		0801	統合	屋	RS	1,282	866	416	*****	*****	*****								
④	2301	太陽光発電	—	—				*****	*****	*****	26年度					H26.10	H27.3	発電50kw・蓄電15kw	
1校									*****	*****	*****		10						
													10						